

にし く ぼ 西久保ながし



未来への責任

41

県政レポート
2021.8

警察常任委員会 産業イノベーション推進特別委員会



『コロナ対策』の着実な実施と『次世代産業』の育成!

新型コロナウイルス感染症を早期に収束させるため、自治体接種をはじめ県の大規模集団接種、職域接種等のワクチン接種を国や市町村、医療機関等と連携し、着実に実施していきます。また、議会としても「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置し取組を強化していきます。コロナ対策を推進しつつ、次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギー、健康長寿、IT・ロボットなど、モノづくりの維持・拡大を図り、世界の一步先を行く「産業首都あいち」「国際イノベーション都市」の実現を目指します。

カーボン
ニュートラル

『あいichi自動車ゼロエミッション化加速プラン』推進!



MIRAI

カーボンニュートラルの取組の一環として『あいichi自動車ゼロエミッション化加速プラン』が策定された。愛知県が関係事業者、市町村等と連携・協働しながら実施する。EV・PHV・FCVの普及(自動車ゼロエミッション化)加速に向けた取組の方向性を示すもの。自動車出身議員として、市町議員と連携し積極的に推進していく。



水素ステーション

1 2030年度EV・PHV・FCV普及目標 ▶ 新車販売割合 30% を目指す!

普及目標

「あいichi地球温暖化防止戦略2030」に掲げる運輸部門の削減目標(2013年度比28.9%削減)を達成可能な目標

温暖化防止戦略
2030

あいichi自動車
ゼロエミッション化
加速プラン

運輸部門
温室効果ガス
排出量

EV・PHV・FCV
新車販売割合

実績

(2013年度)
13,327kt-CO₂

(2018年度)
1.4%

目標

(2030年度)
9,476kt-CO₂

(2030年度)
30%

▲28.9%

2 普及加速のための取組(車両導入等の支援)



展示会

ユーザーへの情報提供や導入補助等の支援

- 展示会、試乗会等の開催
- 課税免除
- 社用車への導入促進
- 物流分野への導入促進
- 導入補助
- 公用車への率先導入・活用促進
- 公共交通機関等への導入促進
- 研究開発助成等



MIRAI 愛知県2台導入

3 普及加速のための取組(充電インフラ、水素ステーション、蓄電・給電機能)



充電インフラ

充電インフラ

- 充電渋滞解消のための追加設置、高出力化・複数口化
- 飲食・宿泊・観光施設への設置の働きかけ
- 集合住宅への働きかけ



水素ステーション

水素ステーション

- 移動式水素ステーションの運用、普及啓発活動の実施
- 整備費及び需要創出活動費の補助

県・市町村・事業者・県民 ➡ 相互に連携・協力を深め、取組を実施!

★カーボンニュートラルの実現は、すべての産業や私たちのライフスタイルの大変革が必要!

代表質問 河合総務会長

質問1 新型コロナウイルス感染症対策に従事する医療従事者の確保について



河合総務会長

大規模集団接種会場において、必要な医療従事者の確保はできているのか、また、長期化を想定した場合、医療従事者の確保は？

答 弁 医療従事者の確保について、藤田医科大学、名古屋空港ターミナルビルにおいても、**県がんセンターの医療従事者のほかにも、名古屋大学、愛知医科大学、名古屋医療センター、名古屋第一、第二赤十字病院、県看護協会、さらに、県歯科医師会の皆様にもご協力をいただき、非常に充実した接種体制を確保している。**名古屋市内と三河地域に開設する、**新たな5か所の大規模集団接種会場**では、さらなる医療従事者の確保が必要となるが、**大学病院、厚生連の県内8か所の病院、民間の医療人材派遣会社等の協力を得ながら、接種体制を整備していく。**



大村知事

質問2 低所得の子育て世帯に対する支援について

低所得の子育て世帯に対する支援について、これまでの取組と、今後の取組は？

答 弁 全ての3歳から5歳児に係る保育所等の利用料の無償化に加え、住民税非課税世帯については、3歳未満児の利用料も無償化し、子育て世帯の経済的負担を軽減している。また、コロナ禍の影響が長期化する中、**低所得のひとり親世帯の生活を支援するため、昨年度は、第1子5万円、第2子以降3万円の特別給付金を2回支給したが、今年度においては、子ども一人あたり5万円に拡充。**ひとり親世帯の自立を促進するため、今年度から、**家賃に対する償還免除条件付の無利子貸付制度を創設。**

主な議案 新型コロナワクチン接種、大規模集団接種会場の開設

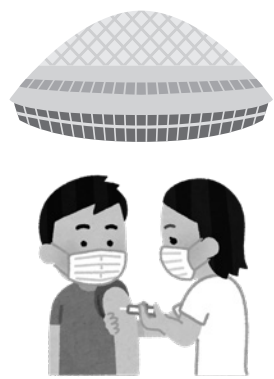
高齢者接種及び住民接種を加速していくため、ワクチン大規模集団接種会場を県内に7か所開設した。

〈三河方面〉 ★新政あいち県議団として、三河方面への開設を知事へ要望(5月18日)

大規模集団接種会場	愛知医科大学 メディカルセンター (岡崎市)	藤田医科大学 岡崎医療センター (岡崎市)	安城更生病院 (安城市)	豊橋中央会場 (豊橋市)
開設予定日	7月3日(土)から 9月30日(木)まで	7月3日(土)から 9月30日(木)まで	7月3日(土)から 9月26日(日)まで	7月10日(土)から 9月3日(金)まで
接種規模	1日最大1,000人(土日) 1日最大 500人(平日)	1日最大1,000人	1日最大840人(土日)	1日最大1,000人
対象自治体	岡崎市、豊田市、 知立市、みよし市	岡崎市、安城市、西尾市、 蒲郡市、幸田町	碧南市、刈谷市、安城市、 西尾市、知立市、高浜市	豊橋市、豊川市、蒲郡市、 新城市、田原市
予約方法	各市町村の予約システムで対応			
使用ワクチン	モデルナ製ワクチン			

〈名古屋・尾張方面〉

大規模集団接種会場	県営名古屋空港 (豊山町)	藤田医科大学病院 (豊明市)	バンテリンドームナゴヤ (名古屋市)
開設予定日	5月24日(月)から 9月30日(木)まで	5月24日(月)から 9月30日(木)まで	7月5日(月)から 9月30日(木)まで ※イベント開催時除く
接種規模	1日最大2,000人	1日最大1,000人	1日最大500人
対象自治体	名古屋市、春日井市、 小牧市、豊山町 ※拡大自治体あり	名古屋市、刈谷市、大府市、 豊明市、日進市、東郷町 ※拡大自治体あり	名古屋市、瀬戸市、春日井市、 尾張旭市、長久手市
予約方法	各市町村の予約システムで対応		
使用ワクチン	モデルナ製ワクチン		



★愛知県議会としてワクチンの円滑な供給(確保やスケジュール等)を講じるように国へ要望(7月6日)

警察委員会 一般質問

質問 交通安全 可搬式オービスの運用等について

Q1 本県の2019年、2020年のスピード違反の検挙件数と増減、および、そのうち可搬式オービスでの検挙件数は？

答 弁 スピード違反の検挙件数は、2020年中は、56,139件と、2019年中に比べ9,685件、約21%増加している。また、可搬式オービスによる検挙件数は、2020年中は391件で、2019年中と比べ181件減少している。

Q2 可搬式オービスでの検挙件数、および運用回数において、それぞれ幹線道路と生活道路の割合は？

答 弁 可搬式オービスは、交通指導課、交通機動隊等で運用し、2020年中運用回数は1,833回で検挙数は391件である。そのうち幹線道路は、運用回数は974回、約53%で検挙件数は、58件、約15%であり、生活道路は、運用回数は859回、約47%で検挙件数は333件、約85%である。

Q3 可搬式を5台導入して2年ほど経つが、課題も含めて、どのように評価しているのか？

答 弁 検挙件数に応じて事務量の増加が想定されるので、引き続き、体制を確保したうえで適切に推進していく。また、評価は、可搬式は生活道路や交通量が多い幹線道路で違反車両を停止する場所がないなどの路線においても取り締まりが可能であることから、このような路線で取り締まり活動を実施することにより、通行車両の速度を抑制するなど、交通事故の抑止に有効である。

Q4 今後の運用方針、また、今期、増大計画があるが、何台をどういうところへ配備するのか？

答 弁 現在、第一、第二交通機動隊等で計5台を運用しているところ、本年度中に交通機動隊に3台増大し、計8台を運用する予定であり、交通事故実態に応じて、通学路などの生活道路に加え、高速道路や国道等の主要幹線道路においても活用し、重大交通事故の抑止に資する取り締まりを推進する。





西久保県議

要望

最終的な目的は、スピードの出しすぎによる交通事故を1件でも減らすこと。検挙件数にこだわることなく交通事故の未然防止につながるよう、取り締まり場所の選定はよく吟味し、有効的な運用をお願いする。

★取締日等を県警察のツイッターやホームページに記載!!



可搬式オービス

知事への要望 ワクチン差別や強要防止へ電話相談窓口開設



要望書提出

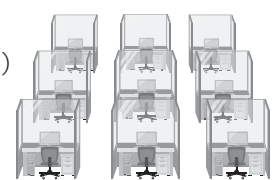
新政あいち県議団として、職場や大学などで新型コロナウイルスワクチン接種が始まる前に、**接種の強要や接種の有無で差別を受けることのないよう相談窓口を設けるよう大村知事に要望した。**知事からは「**打つ、打たない、どちらを選択しても、そのことによって不当な扱いを受けることがあってはならない。窓口でしっかり対応する**」と答え、**電話相談窓口を開設した。**また、県内の市町村や経済団体に通知し、接種は個人の意思が尊重されることを周知するよう求めた。

★相談したい人は県のワクチン接種体制整備室へ電話を。 TEL：052-954-7466

主な議案 中小企業のテレワーク促進

コロナ禍でテレワークが進みにくい県内中小企業へのテレワークの早期導入を促進するため、**テレワークの体験や個別ワークスペース設備の展示などを行うモデルオフィス**を新たに開設。

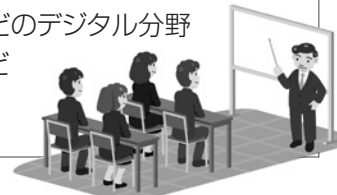
- 開設時期 2021年8月
- 開設場所 名古屋駅近辺(予定)
- 利用対象 県内中小企業等



主な議案 求職者の就職支援

コロナ感染拡大により、**離職を余儀なくされた方、休業された方やシフトが減少された方、生活に困窮する方の就職を促進するため、新たに短期間・短時間の訓練を行うなど職業訓練を拡充。**

- 訓練規模 88コース、1,745人追加
- 訓練内容 プログラミングなどのデジタル分野
- 実施コース 短期間・短時間など3コース



名豊道路(国道23号) 2024年度全線開通予定

皆様から要望が多かった名豊道路がいよいよ24年度に全線開通の見込み。これまで未開通だった豊川為当(ためとう)インターチェンジー蒲郡インターチェンジの9.1kmが開通する。これにより名古屋から豊橋までは、国道1号を利用すると約1時間50分かかっていたが、全線開通すると時速60kmで走行できるので、約1時間で到着できるようになる。また、国道1号の渋滞緩和も期待される。



蒲郡IC付近の工事現場

名豊道路の開通で国道1号及び周辺道路の渋滞緩和、物流交通の円滑化等に寄与!

- 名古屋市から浜松市間は国道1号を利用すると約3時間。
- 国道23号名豊道路が全線開通することにより、約1時間20分短縮。

名豊道路の整備後

東名・新東名など 80~100km/h
名豊道路 概ね60km/h
 その他幹線道路 30~40km/h



蒲郡IC付近の工事風景

現在

東名・新東名など 80~100km/h
 その他幹線道路 30~40km/h



■ 観光産業の視点

東三河地域の観光施設へのアクセス向上等、観光産業の活性化が期待

■ 災害対策の視点

東日本大震災の「くしの歯作戦」のように、広域支援ルートとしての効果を発揮

■ 広域ネットワークの視点

名古屋都市圏と三河地域の所要時間の短縮、国道1号や周辺道路等の渋滞緩和が期待

■ 地域産業の視点

自動車産業を中心とした地域雇用の増加や地域経済の発展や、地域産業の活性化に寄与

名古屋岡崎線4車線化 2021年秋工事着工予定

愛知県内では「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」を設置し、愛知県内における道路の渋滞対策を効率的に進めている。この協議会では、車の流れを大きく変えるなど、大局的な視点から対策案が検討されている(主要渋滞箇所数⇒県内全体:711、岡崎エリア:60)。要望の強かった名古屋岡崎線の四車線化もいよいよ秋口に工事着工予定。

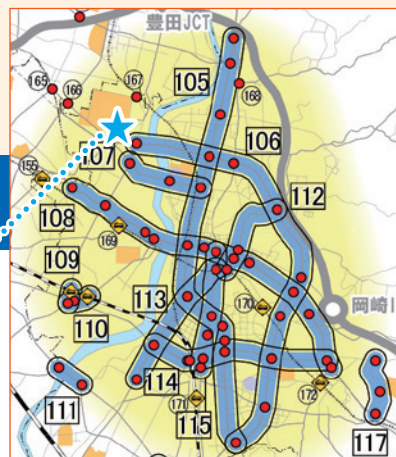
対象工区 ⇒ 岡崎大橋西交差点～豊田安城線との交差点までの延長約2.4km



西三河建設事務所との打ち合わせ



北野小学校交差点付近★



岡崎エリアの主要渋滞箇所

名古屋高速道路料金改定 (2021年5月1日)

名古屋第二環状自動車道の全線開通に伴い、名古屋高速道路公社と中日本高速道路は新料金に改定。名古屋高速道路を均一制から距離制に改め、東名を含め中部圏の高速道路の1km当たり料金水準を原則統一した。ETCを利用しないとほぼ全区間で割高になることから、ETC車載器購入への補助制度を設けて、さらなる普及を。

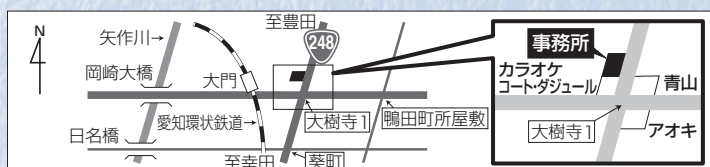


車両区分	4月30日まで	5月1日から
軽自動車等		290円~1,110円
普通車	名古屋線:780円 尾北線 :370円	290円~1,320円
中型車		290円~1,530円
大型車	名古屋線:1,570円 尾北線 : 730円	300円~2,010円
特大車		310円~3,160円

▶ ホームページを是非、一度ご覧ください。

<http://www.giin.biz/nishikubo/> 西久保ながし

検索



住所変更・ご意見等ございましたら、下記までご連絡下さい。
 また、お近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄り下さい。

発行：西久保ながし事務所

〒444-2134 岡崎市大樹寺3-1-18
 TEL 0564-25-0248 FAX 0564-25-4635